

bridge

*Cross  
The Innovation  
Bridge  
Together*

01. bridgeのミッション

02. 新規事業の課題

03. 特徴

04. アプローチ

05. ソリューション

- 組織変革

- 人材育成

- 事業開発

06. ケーススタディ

07. ユニークネス

-プロジェクトデザイン

-イノベーション診断指標

-組織の外にある専門性の活用

08. コアメンバー

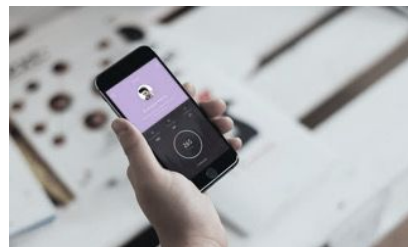
09. 連載・寄稿

10. 企業情報

## 事業を創る「人」と「組織」をつくる

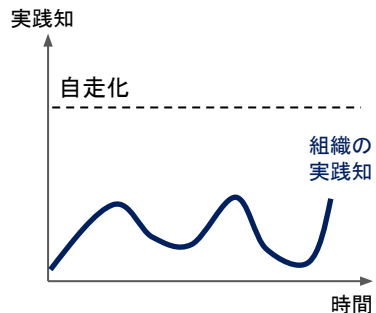
事業創出活動は一過性の取り組みではなく、組織の中で反復し繰り返し実行することが求められます。

わたしたちは、事業づくりのマインドセット、新規事業を生み出すプロセス・メソッドの導入、アイデアを育む仕組みの設計を横断して推進することで、  
「新規事業を創る人と組織への変革」に伴走します。

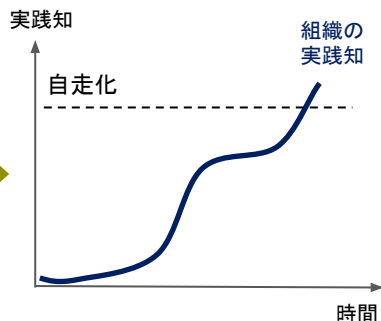


## 「事業創出活動が一過性の取組みで終わってしまい、反復、自走できない。」

一般的な新規事業開発支援



bridgeの新規事業開発支援



新規事業開発の手法や、コンテンツ、プログラム、ツールが整備され、誰もが新規事業活動をスタートできるようになりました。

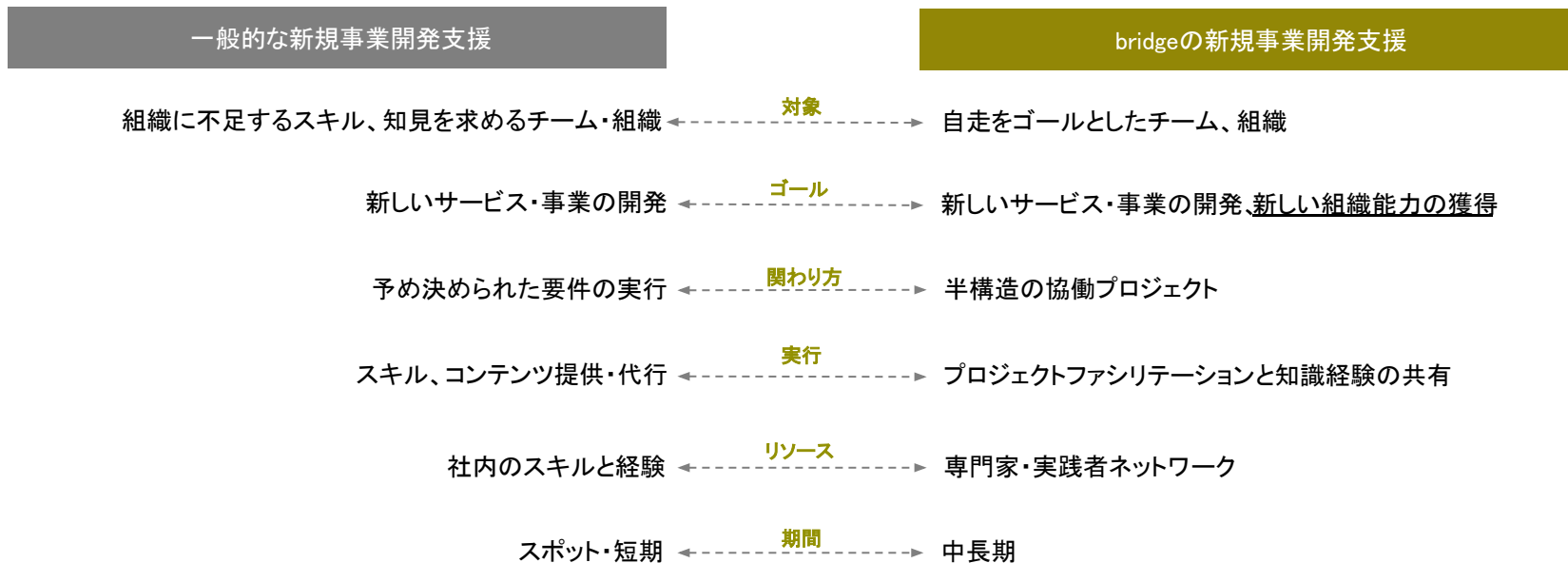
しかし多くの組織では、自社の新規事業が生まれにくいボトルネックを特定しないまま、新規事業の方法論、ツールの採用に終始し、一過性の取組みで消費してしまうケースも少なくありません。

新規事業は、着想がズレて機会を見出せない、ユーザーにソリューションが支持されない、既存組織の協力を引き出せない。といった失敗やジレンマを数多く経験します。そのため、失敗から学び、何度も反復して実行するための組織力が求められます。

私たちは御社が**3年で新規事業を自走する組織になること**をサポートします。

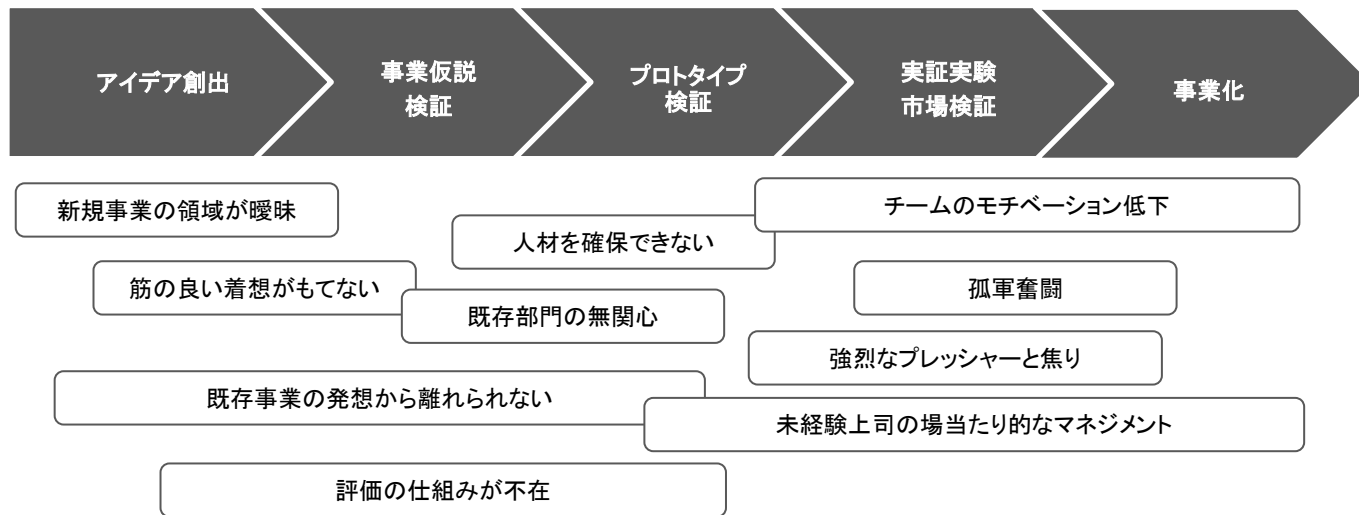
## プロジェクトファシリテーションで協働と共創を引き出す

多様なバックグラウンドを持ち合わせ御社のプロジェクトメンバーの中に入り、共通のゴールを目指し、プロジェクト全体をファシリテート。専門性や知見を提供するだけでなく、人と人、組織と組織をつなぐことにより、「新規事業を創る人と組織」への変革に伴走します。

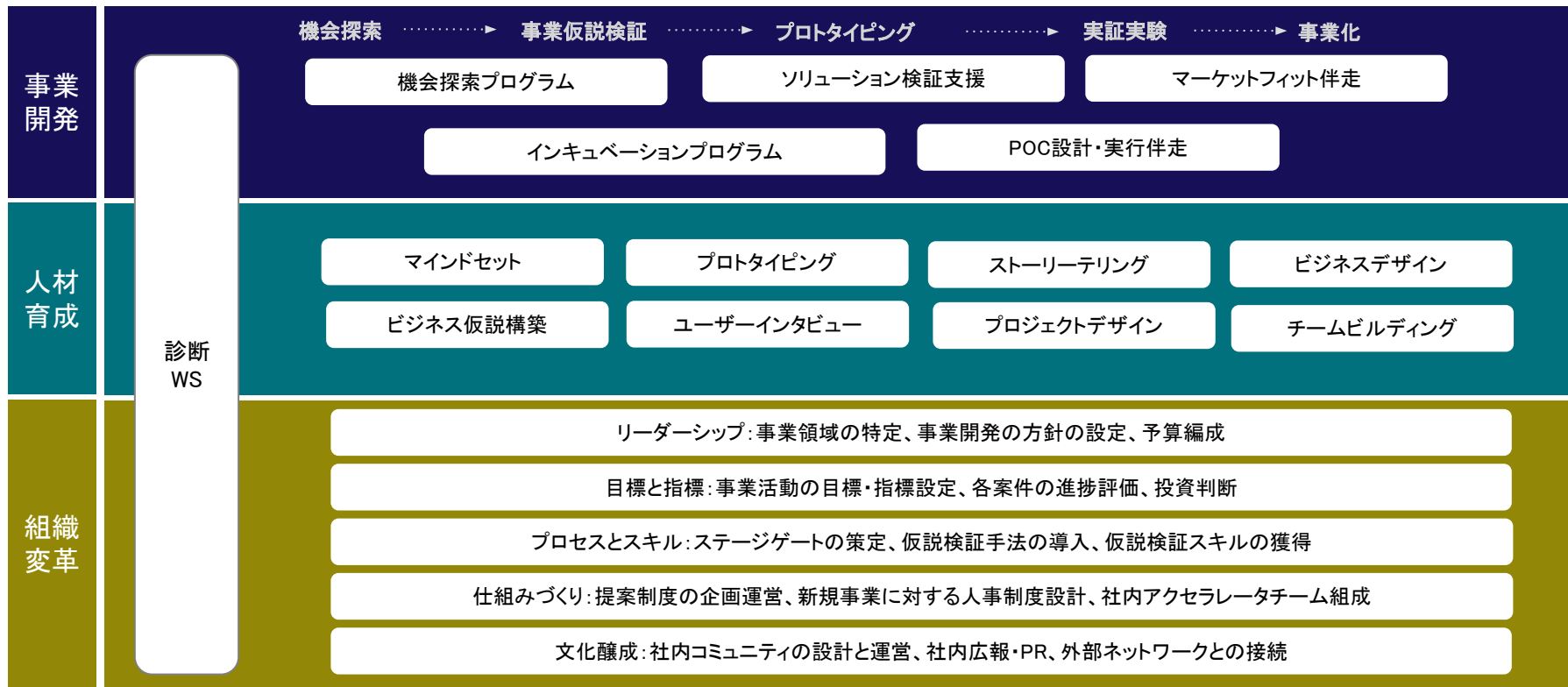


## 新規事業を「促進」、「阻害」する要因を捉え直す

方針、スキル、制度、風土、経営陣の覚悟などが絡みあう新規事業の問題は、要素分解が難しく、一筋縄ではいきません。そこで、bridgeでは独自の組織診断指標「Innovation Index 25\*」を使って、過去の取り組みやケーススタディ、メンバーそれぞれが感じている阻害要因を理解するところから始めます。

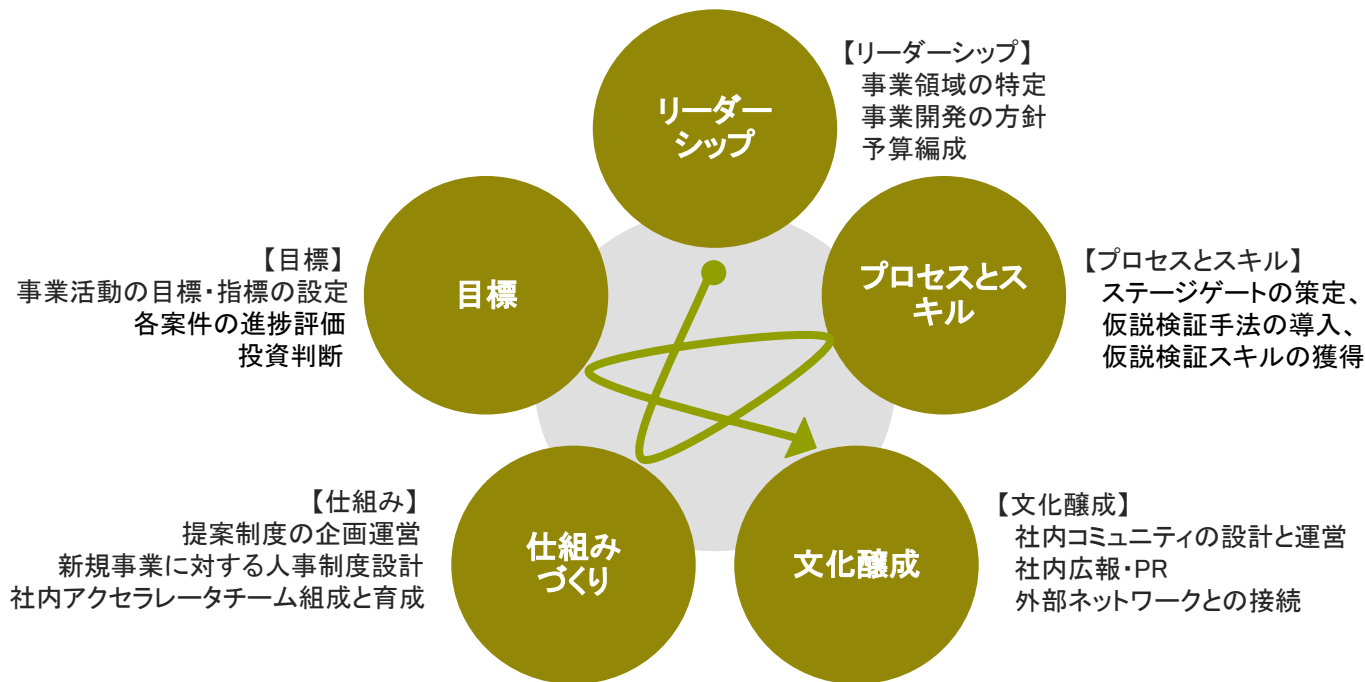


## 事業開発・人材育成・組織づくりを横断して支援



## 「新規事業を生み出す組織」になるためのグランドデザインを描く。

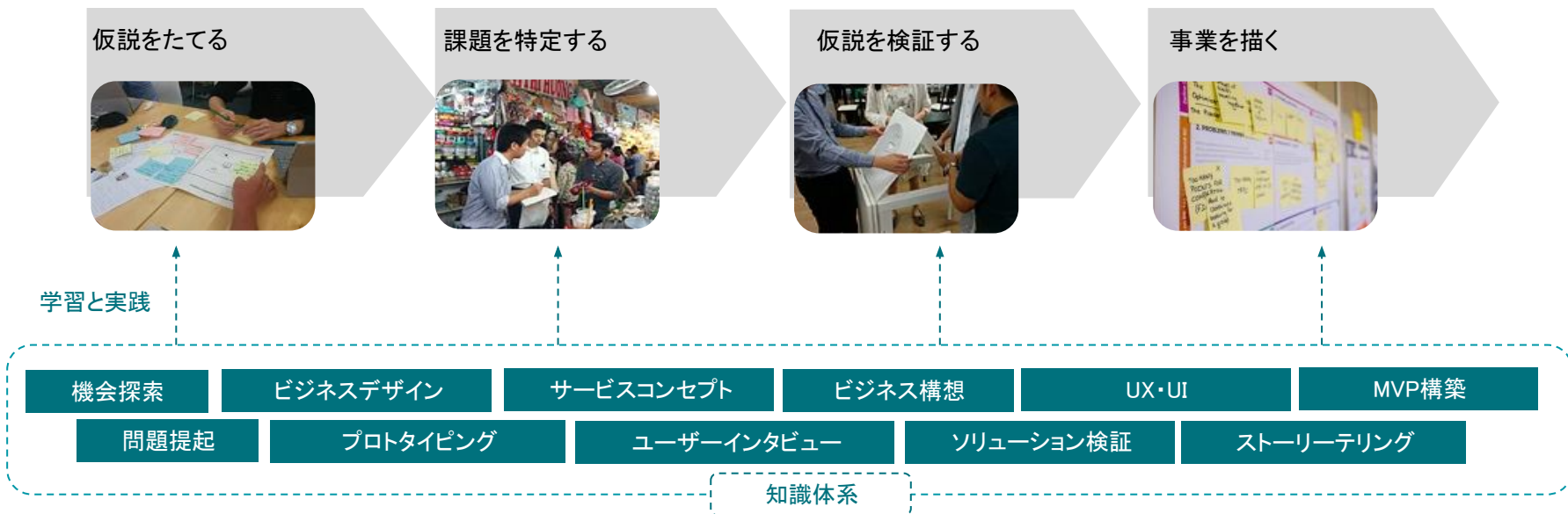
チームの一員として、変革のためのプロジェクト組成。方針、プロセス、評価、スキル、カルチャー醸成といったテーマに対し御社の大切にしている価値観やコアバリューを活かしながら、プロジェクトをリードします。





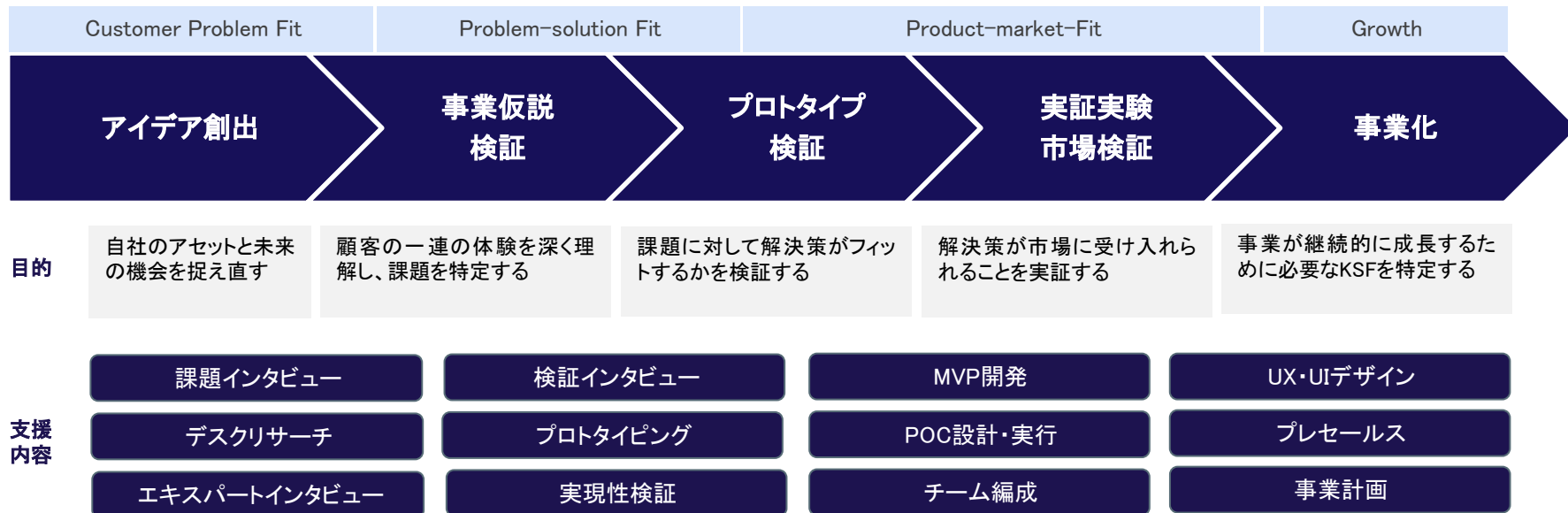
## “小さく試して素早く学習する”ための手法を学び、事業開発の再現性を高める。

事業創出活動は一過性の取り組みではなく、組織の中で反復し繰り返し実行することが求められます。規律あるメソッドを“型”として活用することで再現性を高め、組織の能力を高めます。

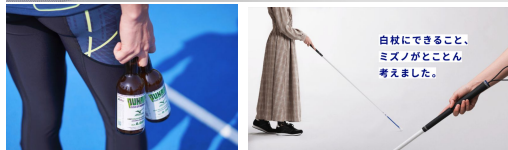


## 仮説構築から事業化まで。チームメンバーとしてプロジェクトに伴走。

プロジェクトチームに伴走し、ビジネス仮説作成、課題の深掘り、アイデアの発想、ソリューション検証という一連のプロセスを反復しながら素早く推進します。



# ミズノ



## スポーツを通じた社会イノベーション企業へ

組織変革

人材育成

事業開発

2022年イノベーションセンター設立(MIZUNO ENGINE)に伴い、スポーツ用具開発技術やノウハウをスポーツシーン以外の領域に活用・応用し、事業全体の拡張を目指すミズノ。弊社は社内提案制度の企画運営、イノベーション人材育成、オープンイノベーション風土変革、を統合的に支援しています。

主な支援内容:

- ミズノのイノベーション組織診断～16のアジェンダを設定
- 16の分科会の組成とPMO(プロジェクトマネジメント機能)支援
- 社内提案制度の運営支援、ステージゲート導入支援
- ミズノのイノベーション領域の策定(Mizuno Mirai Vision)支援
- プロジェクトリーダー育成

[WEBで詳細を確認する](#)

## 浜松イノベーションチャレンジ



人材育成

事業開発

### 地域合同の事業創発プログラム「浜松イノベーションチャレンジ」

bridgeは、静岡県浜松市が後援の事業創発プログラム「浜松イノベーションチャレンジ」を、株式会社エフ・シー・シーと共に提供しました。4ヶ月間かけて行う、学びと実践を通した新規事業アイデアの創発プログラム。エフ・シー・シー、ユタカ技研、ローランド・ディー・ジー、浜松いわた信用金庫、静岡大学のチームが参加しました。

#### 主な支援内容:

- プロジェクトの全体設計とファシリテーション
- 起業家、エキスパートのコーディネート
- 募集、審査イベント進行
- 全5回のワークショップの企画運営
- 起案チームへの仮説検証伴走、メンタリング



# ネクスウェイ

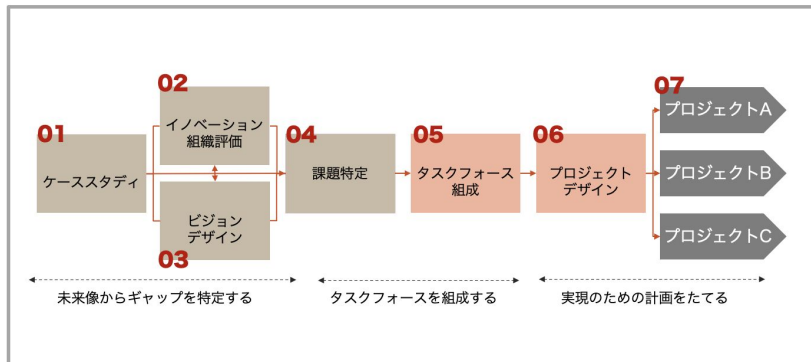


## イノベーションに取り組むための組織づくり

組織変革

事業開発

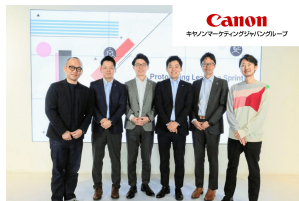
FAX事業に次ぐ、未来の事業について模索してきたネクスウェイと、イノベーション組織への変革を支援するビジネスデザインファームbridgeは、2020年4月から、事業開発プログラム「ゼロワンチャレンジ」をはじめ、継続的に新規事業を生み出し続けるための組織能力の獲得を推進してきました。



### 主な支援内容：

- 組織のイノベーション成熟度診断
- 事業領域特定のワーキンググループ活動
- 社内提案制度「ゼロワンチャレンジ」の企画運営
- 通過チームへの伴走メンタリング
- 事業開発支援組織「事業創発センター」のサポート

## その他事例



### Case.4 キヤノンマーケティングジャパン

「プロトタイピング」の文化を  
社内で醸成。

人材育成

社内の新規事業案件の仮説検証活動をリードする「アクセラレーター」のスキルアップを目的に、bridgeは計6回の支援プログラム「The Prototyping Learning Sprint」を実施。キヤノンMJグループが抱える10の実案件に沿って、仮説検証手法の導入をサポートしました。

[WEBで詳細を確認する](#)



### Case.6 ダスキン 300以上の案を集める 社内提案プログラム

事業開発

人材育成

全社をあげて、新事業、新サービス、新商品のアイデアを募集する「やってみるプロジェクト」全ての社員（働きさん）が気後れせずに参加できるよう設計され、当プログラム自体が社員の社会、顧客への貢献意識を育む仕組みとし位置づけられています。当社は事務局メンバーと一緒に設計、運営、スキル研修など統合的に支援しています。

[WEBで詳細を確認する](#)



### Case.5 モスフードサービス アントレプレナー人材の育成活動 「Challenging 01」

事業開発

人材育成

モスフードサービスは、2021年4月、新規事業公募コンテスト「Challenging 01」をスタートさせました。それから1年の時を経て、2つの案件が実証実験・市場検証フェーズへと突入。bridgeはこれまで、プログラムの全体設計から仮説検証活動までを統合的にサポートしています。

[WEBで詳細を確認する](#)



### Case.7 RICOH SFプロトタイピングで描くりコーの社会インフラ事業

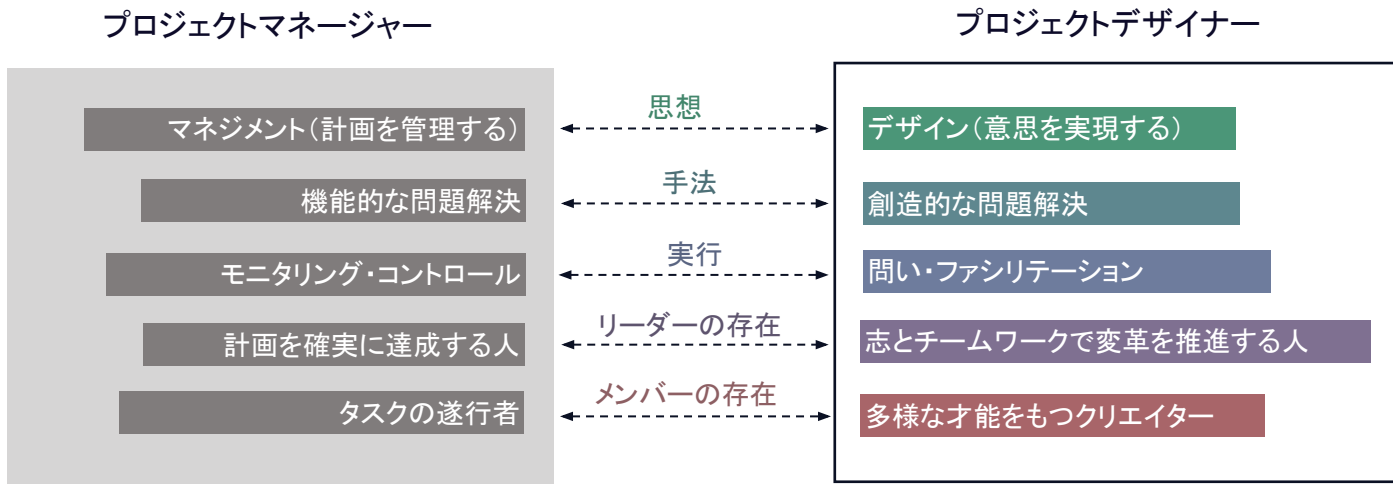
事業開発

「コロナ禍のオフィス環境の変化により、コピー機の価値が相対的に下がってしまった。このような事態は、不確実性の高い世の中である以上、これからも何度も訪れるかもしれない。」bridge はデザインフィクションの手法を使って事業変革をすすめるRICOH社の未来洞察のサポートをさせていただきました。

[WEBで詳細を確認する](#)

## プロジェクトデザイナーの存在

プロジェクトデザイナーは、プロジェクト設計、チームビルディング、ファシリテーションを駆使して過去の延長線上にない挑戦をリードする役割を担います。





## イノベーション組織の診断指標「Innovation Index 25」

「Innovation Index 25」は現状の組織の状態を可視化し、自社にとってキーになるアクションを特定するためのツールです。ワークショップ形式でメンバー間の課題意識を共有します。

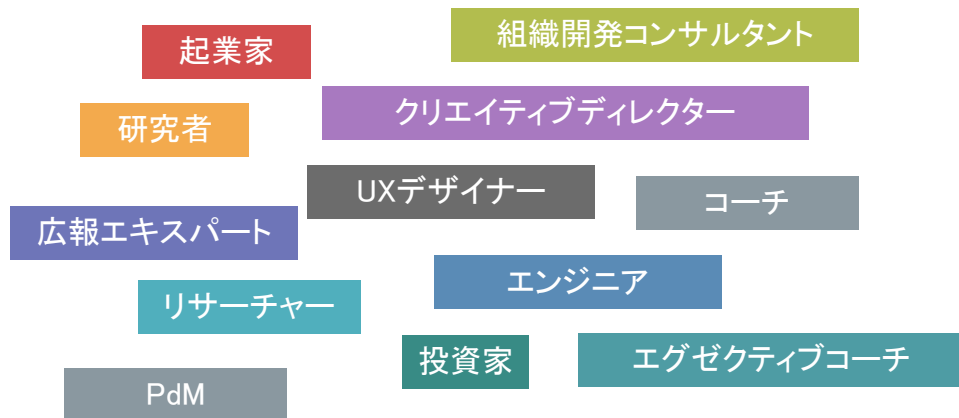


リーダーシップ	1	リーダーシップ	新規事業への取組の意義や目的を全社で共有している
	2	リーダーシップ	イノベーション・新規事業を掌管する役員がおり、活動を牽引している
	3	定義	「新規事業を生み出す組織づくり」が重要な経営戦略として位置づけられている
目標	4	定義	自社にとっての新規事業のターゲットとなる「領域」、「方針」を示している
	5	定義	新規事業を推進するための人材要件を定義し、育成する方針がある
	6	目標	全社で新規事業の開発目標やKPIが設定されている
	7	目標	全社の新規事業の開発目標やKPIに対する進捗管理や評価を行っている
	8	意思決定	新規事業プロジェクトの評価方法や撤退基準が明確に設定されている
プロセス	9	意思決定	新規事業に関する意思決定の会議体やルールを持っている
	10	意思決定	新規事業に関する意思決定が迅速になされている
	11	プロセス	新規事業をすすめていくための仮説検証のプロセスを構築している
	12	スキル	新規事業における仮説検証のスキル習得に取り組んでいる
	13	スキル	新規事業に関わる社内の経験・知見を共有する仕組みを持っている
仕組み	14	スキル	新規事業に必要な手法や方法論を整備している
	15	プロセス	新規事業スピードを早める施策が実行されている
	16	体制	全社の新規事業活動を推進する専門チーム・体制をもっている
	17	仕組み	仮説検証活動に必要な適切な予算を配分している
	18	仕組み	社内公募やオープンイノベーション、M&A、出資など目的にあわせて、手段を検討している
風土	19	仕組み	成果だけでなく学習能力やプロセスを重視した人事評価がなされている
	20	仕組み	社内関連部署とのスムーズな連携体制が構築できている
	21	モチベーション	社内で会社の新規事業開発に関心のある人が多い
	22	モチベーション	経営層の新規事業に対する本気度を示している
	23	風土	部門、役割を超えて、新規事業に対して協力する風土がある
24	風土	「挑戦や実験」の推奨と「失敗」に対する許容を全社に示している	
25	風土	新規事業に挑戦した社員を称賛するための施策や風土がある	



## 組織の外にある専門性をアサイン

プロジェクトのテーマに応じて、エキスパートチームを編成。多様な視点からソリューションを描き、実行にむけて協働することで既存の枠組みを超えてチームの挑戦を支援します。



## コアメンバー

コンサルタント、起業家、研究者など、多様な専門性と実務家で構成されたギルド型チーム



プロジェクトデザイナー

大長 伸行

#プロジェクトデザイン

#コーチ

2017年株式会社bridgeを創業。多様な業種、組織の200を超える事業開発プロジェクトを横断し得た数々の失敗経験を形式知化し、新規事業の創出とイノベーション組織づくりを支援する。また多くのリーダー、起業家に関わる中で、彼らの内面によりそったサポートのあり方を模索し、コーチとしても活動中。



ビジネスデザイナー

鈴木 郁斗

#アントレプレナーシップ

#グローバル

航空宇宙業界のメカニカルエンジニアを経て2009年に米国で起業。以降日米で20以上の新規事業立ち上に参画した経験とシリコンバレーでの事業開発ノウハウを活かし、イノベーション人材・組織開発を中心に、日本、米国、東南アジア各都市でプロジェクトを支援。



ビジネスデザイナー

鬼海 翔

#組織開発

#アントレプレナー

自動車・家電・飲料・金融等の大手企業クライアントを中心に次世代リーダー育成や組織変革のプロジェクトを推進。2019年に“親子で一緒に食べられる幼児食宅配サービス”を展開するhomeal株式会社を創業し、フードスタートアップの起業家としても活動中。



プロトタイプ専門家

三富 敬太

#プロトタイピング

2021年プロトタイピング専門会社S&D Prototyping株式会社を創業。慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科博士後期課程在学中、リサーチ担当研究員。研究領域はプロトタイピング。Design Research Society、The American Society of Mechanical Engineersなど所属。

コンサルタント、起業家、研究者など、多様な専門性と実務家で構成されたギルド型チーム



プロジェクトデザイナー

別府 麻美

#イントラプレナーシップ  
#メンタリング

システムインテグレーターで製造向けシステム設計開発を経験後、2014年大手システムインテグレーターでWEB系システムのプロジェクトマネジメントに従事。現職中にビジネススクールでMBAを取得し、新規事業への関心が高まる。2018年社内ビジネスピッチで自己のアイデアが新規事業として採択され本格的な事業化に向けて試行錯誤中。



クリエイティブ・ディレクター

村上 雄紀

#コンセプトクリエイション

2013年に新卒でリクルートに入社。新規事業立ち上げ、式場・ホテルの商品開発・空間リノベーション・サービスデザインを推進。2020年から外資系クリエイティブエージェンシーR/GAにて、大手企業を中心にブランド起点での新たな事業開発を支援。個人の創造性を事業創造に繋げるための教育をテーマに活動中。



プロジェクトデザイナー

七島 泰介

#イントラプレナーシップ  
#カスタマーリレーション

新卒でソフトウェアメーカーに入社後、大手通信企業との新規クラウドサービスの立ち上げ、海外現地法人でのグローバルビジネスの立ち上げに参画。現在、新製品・新サービス開発に向けた協創活動をリードし、パートナー開拓等のアライアンス活動に従事。



PRデザイナー

井上 千絵

#PR戦略・広報

2005年より10年間、民放テレビ局にて報道記者、宣伝広報を担当。結婚、出産を機に退職し、2016年に慶應大学大学院メディアデザイン研究科修士課程に入学。在学中にスタートアップ・ベンチャー企業向けのPRコンサルタントとして独立。2020年に株式会社ハッシン会議設立。立ち上げ期の企業の広報PRを中長期で伴走することが得意。

## コアメンバー

コンサルタント、起業家、研究者など、多様な専門性と実務家で構成されたギルド型チーム



PRデザイナー

刑部 友理

#PR戦略・広報

グローバル展開のPR会社にて、海外のブランド製品や教育コンテンツ広報担当として2年間在籍。2021年よりハッシン会議に入社。企業の広報戦略立案、SNS運用、PRコミュニティ運営を行う。慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科の修士課程を修了し、博士課程に在学中。bridge東海オフィスがある静岡県浜松市を拠点に活動している。



ディレクター

今井 雄大

#プロダクトマネジメント

ハードウェア設計会社エンジニアからWEBスタートアップ企業でマーケティング・セールス全般を経て、ソフトウェア開発会社の事業責任者として新規プロジェクトを進める。2018年10月にビジネスフレームワークを利用できるWEBサービスBizMakeをローンチ。



アシスタントディレクター

仲 慎吾

コロナ禍の2020年、早稲田大学文学部に入学。立ち上げ期から関わる学生団体では、学生起業家向けビジネスコンテストの開催、音楽プロジェクトの企画を行う。その中で新規事業創出やプロジェクトファシリテーションに興味を持ち、bridgeに参加。



アシスタントディレクター

松川 来未

2019年同志社大学文学部に入学。大学の授業運営や学生向けのイベント企画を行ったことをきっかけに、学生がイノベーションを起こす環境作りに関心を持ちbridgeに参加。プロジェクトアシスタントとして活動。またインターン日記の企画も行う。

biridge流の考え方について、翔泳社のメディア【BIZ/ZINE】でもご覧いただけます。

## 第1回

新規事業とは“新しい組織能力”の獲得である——組織に“非イノベーション構造”を生み出す元凶とは？

社内起業制度や社内の風土改革は、なぜうまく進まないのか。中小企業から大手企業まで、様々な規模のプロジェクトを横断してきた経験から、座学知識では...



☆ 0

事業開発 両利きの経営 社内起業家 企業変革 組織能力

[詳細はこちら](#)

## 第2回

企業のイノベーション成熟度を測る「5つの診断基準」——なぜ同じ事業開発プロセスでも成果に差が出るのか

前回は「非イノベーション構造を生み出す元凶とは何か？」のテーマで、社内起業制度や風土改革がうまく進まない原因を紐解きました。本稿では「企業のイ...



☆ 0

事業開発 価値基準 イノベーション成熟度

[詳細はこちら](#)

## 第3回

イノベーション組織に必要な7つの創造プロセス——アイデア募集や提案制度からの発想はなぜダメなのか？

前々回は「組織に“非イノベーション構造”を生み出す元凶」に触れ、前回は解決に向けて自社を診断するための「5つの基準」を公開しました。本稿ではこ...



☆ 0

事業開発 価値基準 イノベーション成熟度

[詳細はこちら](#)

## 第4回

社内から組織変革を牽引する「プロジェクトデザイナーの存在」、コアとなる3つの能力とは

前回まで、新規事業開発を阻害する要因をはじめ、企業のイノベーション成熟度を測る診断基準、組織変革の進め方などを公開しました。3回の連載を通じて...



☆ 1

事業開発 ファシリテーション チームビルディング ビジョンデザイン

プロジェクトデザイン

[詳細はこちら](#)



CLIENTS

株式会社bridge (bridge.Inc)

設立 2017年1月  
資本金 3,000,000円

所在地  
・東京オフィス  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目27-5  
リンクスクエア新宿 16階

・東海オフィス  
430-0933 静岡県浜松市中区鍛冶町100-1  
ザザシティ浜松中央館 B1F FUSE内

事業内容  
イノベーション組織への変革支援  
起業家人材の育成 / 仕組みと文化の構築 / 新規事業開発

Panasonic

ビザスク

SoftBank

FINOLAB

Pfizer

ADVANTEST

Mitsubishi

DENSO

Seibu Holdings

MUSASHI

FUJIFILM

SHISEIDO

MISUMI

maNara

Work Happiness

TOYOTA TSUSHO

Sofia

ココテラ

maxell  
Within, the Future

株式会社長沢製作所  
NAGAWA MANUFACTURING CO., LTD.

TOYOTA

Marubeni

ITOKI

DUSKIN

NEXWAY  
TIS INTEC Group

Aij  
AJINOMOTO

Chatwork

MOS BURGER